

I-O DATA

高画質 MPEG-1 ビデオキャプチャボード
GV-VCP2/PCI

取扱説明書

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

51004-01

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
- 5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is only suitable for use in Japan. We shall have no liability for any damages arising from the use or inability to use this product in other countries. We neither provide any technical support and/or after-service for the use of this product abroad.)
- 12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 13) お客様は、本製品または、その使用权を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
- 15) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。

Microsoft, Windows, MS, MS-DOS, Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。

Ulead System, Ulead VideoStudio, PhotoImpactは、Ulead System社の登録商標です。

Shockwave Flashは、マクロメディア社の登録商標です。

その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、ご使用のパソコンでビデオの映像を見たり、取り込んだ
(キャプチャした)映像を編集することができます。

呼び方

Windows98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows98/95	Windows98およびWindows95の総称
WindowsNT4.0	Microsoft® WindowsNT® Operating System Version4.0 Workstation
GAシリーズ	GA-TNT2/SV4/VDB/ZX/740/P H/P /RUSH/PGDXシリーズ

はじめに

本製品の特徴

高画質MPEG-1ビデオキャプチャに対応！

ソフトウェアによるリアルタイムMPEG-1ビデオキャプチャが可能です。
ハードディスクの容量を圧迫せず、最大で連続3時間のキャプチャが可能です。
キャプチャ動画の編集や、ビデオCD形式による配布などMPEG-1ならではの楽しみ方ができます。

ビデオオーバーレイ可能

最大640×480ドットのサイズでビデオ表示およびキャプチャ可能です。
(640×480ドットのサイズでオーバーレイ表示時にはキャプチャ不可)
弊社GAシリーズ(Pi参照)と併用することで、オーバーレイ機能を使用してビデオ映像をスムーズに表示できます。

ビデオ会議システムに最適

今までより安価にビデオ会議システムが構築できます。また、ビデオ入力端子、Sビデオ入力端子も標準装備していますので、家庭用ビデオカメラなどからも映像が入力できます。

ホームページ作成に最適

キャプチャした画像データは、添付ソフトを使用してインターネットのホームページ作成用の素材として加工できます。

豊富なビデオ入力端子

ビデオ入力端子2系統、Sビデオ入力端子1系統からビデオソースを選択できます。

すぐに使える！動画、静止画編集ソフト標準添付

キャプチャしたデータの加工に最適な著名な2つのタイトルを標準添付しました。

・動画編集ソフト「日本語版Ulead VideoStudio3.0SE」

キャプチャした動画の編集がウィザード形式で簡単に行うことができ、AVIをはじめ各種ビデオファイルへの出力はもちろん、ビデオレターの作成機能も搭載しています。

・静止画編集ソフト「日本語版Ulead PhotoImpact4SE」

静止画データを多彩なツール、ファンクションで編集加工も思いのままです。データの整理・閲覧・印刷ができるアルバム機能も内蔵しています。

上記の動画編集ソフト「日本語版Ulead VideoStudio3.0SE」及び静止画編集ソフト「日本語版Ulead PhotoImpact4SE」は、サービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。

添付されている「Ulead Systems お客様保管用カード」をご覧ください、ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。

使いやすさ抜群

シンプルな画面で見やすく、使いやすい弊社オリジナルの

『I-0 DATA VideoRecorder』を添付しています。

お手持ちのビデオ機器から、動画（MPEG-1・AVI）や静止画（BMP）を簡単に取り込むことができます。

はじめに

この説明書の読み方

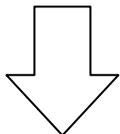
以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

第1章

取り付け前の準備

P1

本製品をパソコンに取り付ける前の準備を行います。

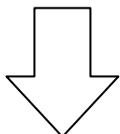


第2章

セットアップ

P9

本製品をパソコンに取り付け、ドライバのインストールを行います。



第3章

活用しよう

P35

添付アプリケーション
『I-O DATA VideoRecorder』
のインストール方法および設定・使用方法について説明します。

もくじ

第1章	取り付け前の準備.....	1
	1. 箱の中の確認.....	2
	2. ユーザー登録をしよう.....	3
	3. 動作環境の確認.....	4
	4. 注意事項.....	6
	5. 実行用ディスクを作ろう.....	8
第2章	セットアップ.....	9
	1. 取り付け前の確認.....	10
	2. パソコンとの接続.....	11
	3. Windows98/95への インストール.....	14
	4. WindowsNT4.0への インストール.....	30

第3章 活用しよう..... 35

1. アプリケーションの
インストール..... 36

2. 使ってみよう..... 40

ふろく

困った時には..... 60

仕様..... 77

サポートセンターへのお問い合わせ..... 78

サポートソフトのバージョンアップ..... 79

保証について..... 80

修理について..... 81

第1章

取り付け前の準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認

P 2

箱の中身を確認します。

2．ユーザー登録をしよう

P 3

ユーザー登録を行います。

3．動作環境の確認

P 4

本製品に必要な動作環境を確認します。

4．注意事項

P 6

本製品を使用する際の注意事項、制限事項を説明します。

5．実行用ディスクを作ろう

P 8

添付のサポートソフトの実行用ディスクを作ります。

1 . 箱の中の確認

ご使用前に以下のものがそろっていることをご確認ください。

左の「」にチェックを付けながら確認し、万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

内容物	個数	備考
<input type="checkbox"/> ビデオキャプチャボード	1 枚	GV-VCP2/PCI
<input type="checkbox"/> GV-VCPシリーズドライバディスク	1 枚	3.5インチ2HD(1.44MB)
<input type="checkbox"/> GV-VCPシリーズ アプリケーションディスク	1 枚	3.5インチ2HD(1.44MB)
<input type="checkbox"/> 日本語版Ulead VideoStudio3.0SE	1 式	サービス品 (CD-ROM)
<input type="checkbox"/> 日本語版Ulead PhotoImpact4SE	1 式	サービス品 (CD-ROM)
<input checked="" type="checkbox"/> GV-VCP2/PCI取扱説明書	1 冊	本書
<input type="checkbox"/> ハードウェア保証書	1 枚	
<input type="checkbox"/> ユーザー登録カード	1 枚	
<input type="checkbox"/> Verシール	2 枚	
<input type="checkbox"/> ハードウェアシリアルNO.シール	1 枚	
<input type="checkbox"/> 『安全で快適にお使いいただくために』	1 冊	

サービス品について

上記の動画編集ソフト「日本語版Ulead VideoStudio3.0SE」及び静止画編集ソフト「日本語版Ulead PhotoImpact4SE」は、サービス品につき弊社ではサポートできません。

添付されている「Ulead Systems お客様保管用カード」をご覧ください、ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。

2 . ユーザー登録をしよう

ユーザー登録には、弊社インターネットホームページで行うオンラインによる方法と、添付のユーザー登録カードによる登録の2通りがあります。

オンラインによる登録 (インターネット <http://www.iodata.co.jp/>)

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

弊社ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録を行えば、抽選で賞品の当たる等のお楽しみ企画をご用意しております。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

添付のユーザー登録カードによる登録

添付のVerシールを、ユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

添付のハードウェアシリアルNo.シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

- ・弊社では、サポートセンターでソフトウェアのバージョンアップサービスなどを行っておりますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。お買い上げいただいた製品ごとに必ず登録を行ってください。
- ・ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

3 . 動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

対応機種・OS

PCIバスを搭載している以下の機種

対応機種	対応OS
NEC PC98-NXシリーズ	Windows98(Second Editionを含む)/95, WindowsNT4.0(SP3以降)
DOS/Vマシン	Windows98(Second Editionを含む)/95, WindowsNT4.0(SP3以降)
NEC PC-9821シリーズ	Windows98(Second Editionを含む)/95

弊社では、OADGメーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っています。

パソコン本体のマザーボードにAli製またはSiS製のチップセットを搭載した一部の機種では動作に支障がでる場合があります。

GV-VCPシリーズドライバディスク内のPCIINFO.EXEを起動して、ご確認ください。

[PCIINFO.EXEの使用方法]

GV-VCPシリーズドライバディスクをセットし、『スタート』『プログラム』
『MS-DOSプロンプト』を起動します。

「A:¥PCIINFO.EXE」（フロッピーディスクドライブがAの場合）と入力すると
情報が表示されますので、「分類」が「ホストブリッジ」となっているデバイ
スの「ベンダー」をご確認ください。（詳細はPCIINFO.TXTをご覧ください。）

動作環境

お使いのパソコンが以下の条件を満たしている必要があります。

- ・ CPU : Pentium100MHz以上
(ただし、MPEG-1でのキャプチャにはMMX Pentium166MHz以上が必要です。)
- ・ メモリ : 16Mバイト以上
- ・ DirectX5.0以上
- ・ サウンドカード (音声を取り込む場合)
- ・ CD-ROMドライブ (添付編集ソフトをご使用になる場合)

弊社製DirectDraw対応PCIバスまたはAGPスロット接続グラフィックアクセラレータボード (GAシリーズ, 【はじめに】P 参照) をご利用でない場合、オーバーレイ表示画面の一部にノイズがでたり、画像が表示されない場合があります。

推奨環境

- ・ CPU : Pentium133MHz以上
(MPEG-1でのキャプチャではPentium 300MHz以上を推奨します。)
- ・ メモリ : 32Mバイト以上
- ・ 弊社GAシリーズとの併用 (【はじめに】Pi参照)

接続できる映像機器

- ・ ピンプラグ形状の映像出力端子をもつ映像機器 (2台)
- ・ Sビデオの映像出力端子をもつ映像機器 (1台)
一度に表示できる映像は上記のうち1つのみです。

4 . 注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、GV-VCPシリーズアプリケーションディスク内の「README.TXT」を必ずご覧ください。

使用する際の注意

本製品の取り付けや取り外しのときは、必ずパソコン本体及び周辺機器の電源を切り、コンセントを外してから行ってください。故障の原因になることがあります。

ボードに静電気が流れるとボード上の部品が破壊されるおそれがあります。入出力コネクタ部や部品面には直接手を触れないでください。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、ボードを取り付けたり取り外したりする前にスチール・キャビネットなどの金属製の物に触れて静電気を必ず逃がしてください。

本製品は精密機器です。落としたり衝撃を加えないよう、丁寧に取り扱いってください。

本製品に対し、以下のことを行わないでください。火災・感電・動作不良の原因になります。

- ・分解や改造などをしないでください。
- ・濡れた手などで本製品を取り扱わないでください。

本製品の接続端子には指定したケーブル・機器以外は接続しないでください。

本製品の制限事項

- ・弊社GAシリーズと併用した場合、本製品の動作中（本製品を利用してビデオのオーバーレイ表示を行っている場合等）は、弊社GAシリーズのディスプレイ機能で「ビッグスクリーン」、「ハードウェアズーム」、「解像度の変更」は使用できません。

- ・DPMSモード（CRT省電力モード）から通常状態に戻った時や、MS-DOSモードから復帰した時などに、本製品の画面が乱れる場合があります。本製品の表示ウィンドウを再起動するか、表示位置をずらすと正常に戻ります。
- ・640×480のサイズでオーバーレイ表示中に、ビデオシーケンスのキャプチャを行うことはできません。
- ・ライン入力のないサウンドボードがない場合は、音声のキャプチャを行うことができません。

弊社製品GV-VCP/PCI，GV-BCTVシリーズなどのキャプチャ製品との併用はできません。また、本製品の複数使用もできません。

その他のキャプチャ製品と併用する場合は、あらかじめマルチメディアのプロパティで本製品以外のビデオキャプチャデバイスを使用しない設定にしておいてください。

接続する映像機器は映像（ビデオ）出力端子のあるものをご用意ください。

また本製品との接続のためにはピンプラグまたはSビデオの映像コードが必要です。電化製品販売店などでお求めください。

ACPI（省電力）機能やサスペンド機能、その他の省電力機能には対応していません。あらかじめこれらの機能を動作させないよう設定しておいてください。

本製品は割り込み（IRQ）を1つ使用します。IRQの空きを確保してください。

共有（シェアリング）は行えません。

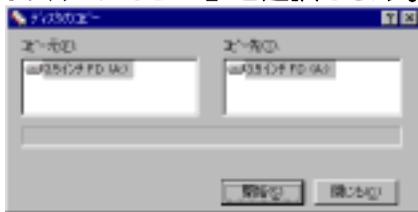
本製品の内部の点検・修理は弊社サポートセンターにご依頼ください。

（【サポートセンターへのお問い合わせ】（P78）参照）

5. 実行用ディスクを作ろう

本製品に添付されているサポートソフトディスクは、必ず以下の手順でバックアップを取り、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてお使いください。
ここでは、実行用ディスクの作り方を説明します。

- 1 1.44MBでフォーマット済みの空きフロッピーディスク(3.5インチ2HD)を用意します。
- 2 サポートソフトディスクを書き込み禁止にします。
- 3 『マイコンピュータ』 『3.5インチ FD』を右クリックし、『ディスクのコピー』を選択します。



- 4 **メッセージにしたがって、バックアップを取ります。**
サポートソフトディスクと空きのフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。

サポートソフトディスクを破損した場合の修理は有償です。必ずバックアップを取り、サポートソフトディスクは大切に保管してください。

第2章

セットアップ

この章では、本製品をパソコンへ取り付け、ドライバをインストールする方法について順を追って説明しています。

1 . 取り付け前の確認

P 1 0

本製品を取り付ける前の確認事項について説明します。

2 . パソコンとの接続

P 1 1

お手持ちのパソコン本体に取り付けます。

3 . Windows98/95への インストール

P 1 4

ご使用のOSがWindows98/95の場合のドライバのインストール方法です。

4 . WindowsNT4.0への インストール

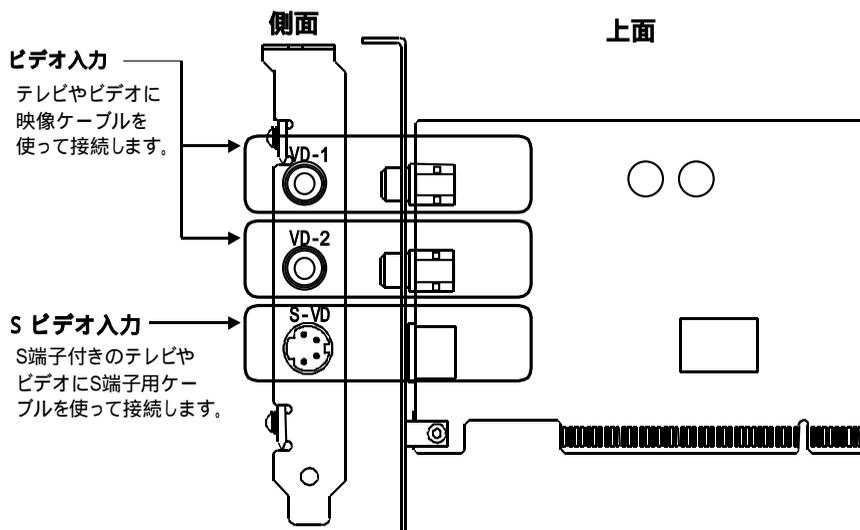
P 3 0

ご使用のOSがWindowsNT4.0の場合のドライバのインストール方法です。

1 . 取り付け前の確認

本製品をパソコンに取り付ける前に、各部の名称をご確認ください。

各部の名称・機能



2 . パソコンとの接続

ここでは、本製品をパソコンに接続する方法を説明します。

以下の手順にしたがい取り付けてください。

ご用意いただくもの

- ・「各映像機器」（テレビやビデオなど）
- ・「映像ケーブル」（Sビデオ入力を使用する場合はS端子に対応したもの）
- ・映像機器の音声も取り込む場合は、「サウンドカード」および「オーディオケーブル」

パソコン本体への取り付け

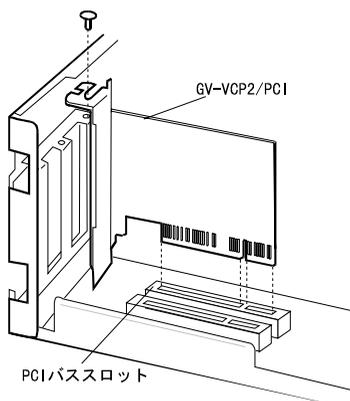
本製品の取り付け、取り外しの際は、必ずパソコン本体および周辺機器の電源をOFFにして、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。

- 1 **パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。**
- 2 **パソコンのカバーを取り外します。**
取り外し方法については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。
- 3 **空いているPCIバススロットのスロットカバーを取り外します。**

2. パソコンとの接続

4 PCIバススロットに本製品を取り付けます。

本製品がPCIバススロットに確実に装着されることを確認しながら押し込みます。ご使用のパソコンによっては、本製品の部品面を上に向けて差し込む場合や本製品を垂直に差し込む場合等があります。詳細はパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。



5 スロットカバー用のネジを取り付けます。

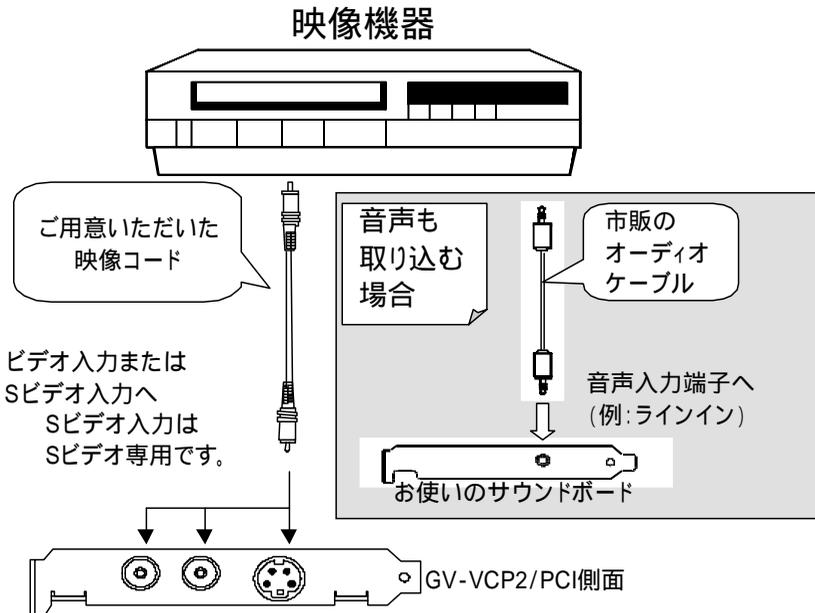
本製品がPCIバススロットに確実に固定されるように取り付けます。

6 取り外したパソコンカバーおよびすべての周辺機器のケーブルを元に戻します。

7

映像機器と接続します。

本製品のビデオ入力またはSビデオ入力と、ビデオなどの映像機器の映像出力端子を、ご用意いただいた映像コードで接続します。



以上で取り付けは終了です。

3 . Windows98/95へのインストール

ここでは、ご使用の各OSに本製品のドライバをインストールします。

各OSごとに必要な箇所のみお読みください。

(WindowsNT4.0をご使用の場合はP30へお進みください。)



本製品をWindows98でご使用の場合のインストール方法です。



本製品をWindows95でご使用の場合のインストール方法です。

Windows98の場合

- 1 Windows98を起動します。
- 2 以下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

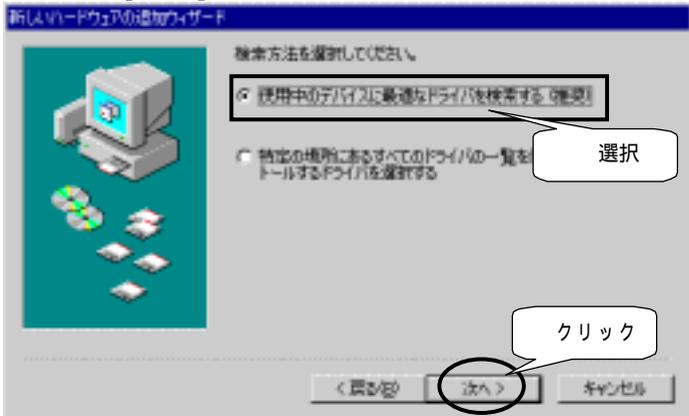


本製品のインストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。インストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は以下の原因が考えられます。

- ・ 本製品がPCIバススロットに正しく取り付けられていない。
確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
取り付けるスロットを変更してお試しください。
- ・ 【困った時には】(P60)をご覧ください。

3 . Windows98/95へのインストール

- 3 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

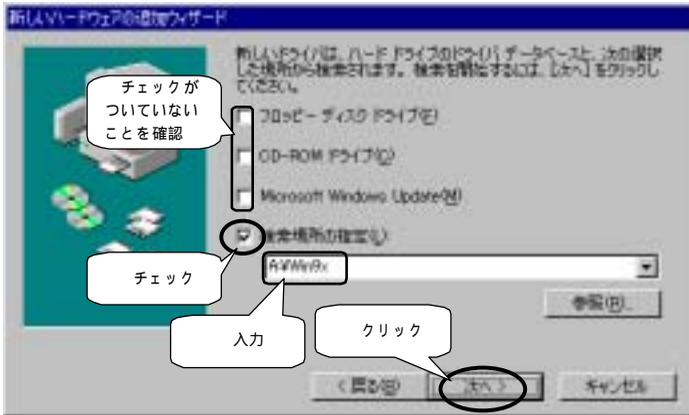


- 4 GV-VCPシリーズドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

- 5 「検索場所の指定」のみにチェックを付け、以下のように入力します。

A:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)

その後、[次へ]ボタンをクリックします。



- 6 [次へ]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。以下の画面が表示されない場合は[戻る]ボタンをクリックし、5 の設定に間違いがないかご確認ください。



3 . Windows98/95へのインストール

7 **[完了]ボタンをクリックします。**

GV-VCPシリーズドライバディスクを抜いてください。



8 **パソコンを再起動します。**

「再起動しますか?」という画面が表示されたら、[はい]をクリックします。

9 **再度、手順 2 5 を行います。**

手順 2 の画面では「PCI Multimedia Device」と表示されます。

10

[次へ]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。以下の画面が表示されない場合は [戻る] ボタンをクリックし、 5 の設定に間違いがないかご確認ください。



11

[完了]ボタンをクリックします。

GV-VCPシリーズドライバディスクを抜いてください。



以上で、ドライバのインストールは終了です。インストール終了後の確認 (P27) へお進みください。

Windows95の場合

- 1 Windows95を起動します。
- 2 以下のどちらかの画面が表示されます。
それぞれの画面でインストール方法が異なりますので、
以下の各ページをご覧ください。



Windowsのバージョンが
4.00.950/4.00.950aの場合

次ページ参照



Windowsのバージョンが
4.00.950 B/4.00.950 Cの場合

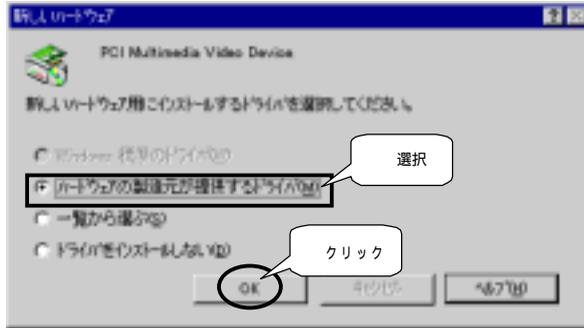
P23参照

本製品のインストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。
インストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は以下の原因
が考えられます。

- ・本製品がPCIバススロットに正しく取り付けられていない。
確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
取り付けるスロットを変更してお試しください。
- ・【困った時には】(P60)をご覧ください。

Windows95 4.00.950/4.00.950aの場合

- 3 「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- 4 GV-VCPシリーズドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

- 5 「配布ファイルの北元」に

PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合

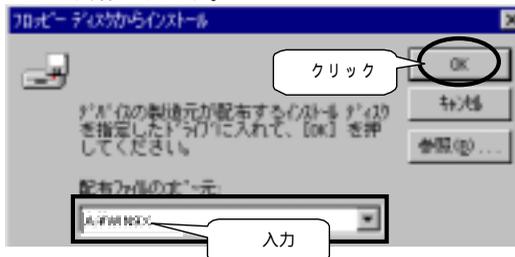
A:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)

PC-9821シリーズの場合

C:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがCドライブの場合)

と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。



6 パソコンを再起動します。

「再起動しますか?」という画面が表示されたら、GV-VCPシリーズドライバディスクを抜き、[はい]をクリックします。

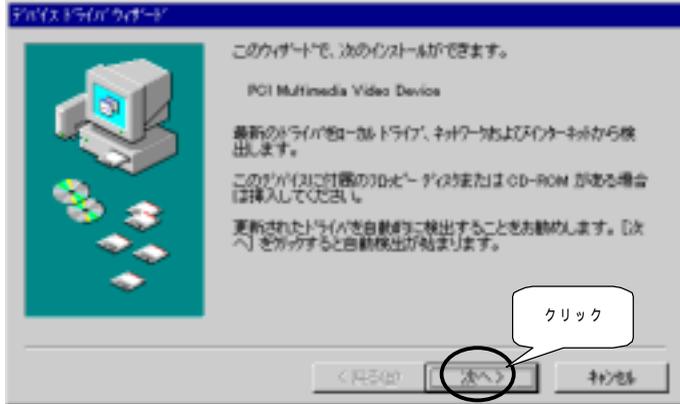
7 再度、手順 2 5 を行います。

手順 2 の画面では「PCI Multimedia Device」と表示されます。

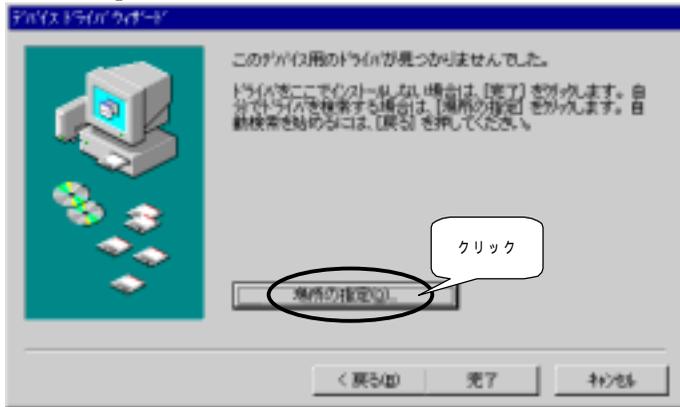
以上で、ドライバのインストールは終了です。次にインストール終了後の確認 (P27) へお進みください。

Windows95 4.00.950 B/4.00.950 Cの場合

3 [次へ]ボタンをクリックします。



4 [場所の指定]ボタンをクリックします。



5 GV-VCPシリーズドライバディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。

6 「場所」に

PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合

A:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)

PC-9821シリーズの場合

C:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがCドライブの場合)

と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



7 [完了]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。



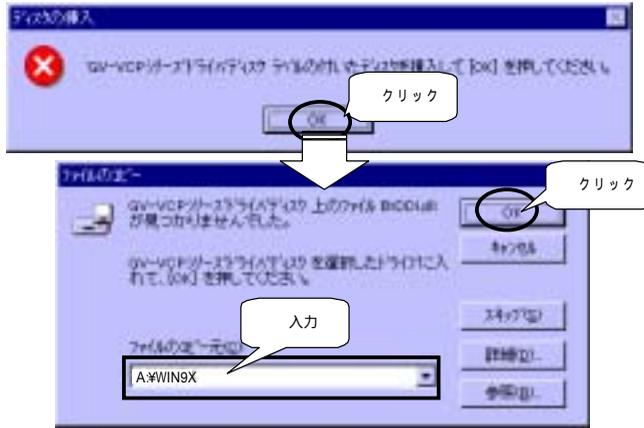
ここで、以下の画面が表示された場合は、[OK]ボタンをクリック後、PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合

A:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)

PC-9821シリーズの場合

C:¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがCドライブの場合)

を入力してください。



8 **パソコンを再起動します。**

「再起動しますか?」という画面が表示されたら、GV-VCPシリーズドライブディスクを抜き、[はい]をクリックします。

9 **再度、手順 2 5 を行います。**

手順 2 の画面では「PCI Multimedia Device」と表示されます。

10 [完了]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。



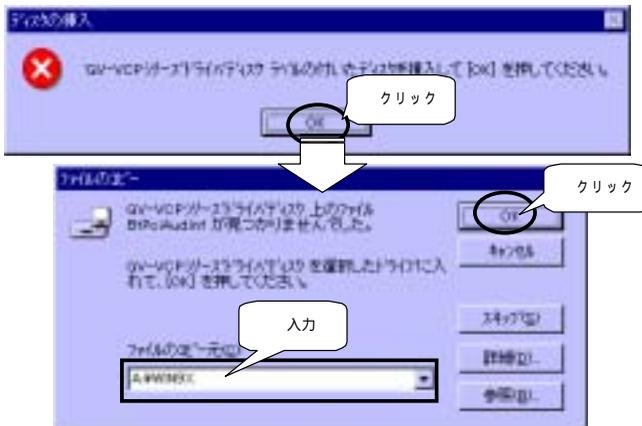
ここで、以下の画面が表示された場合は、[OK]ボタンをクリック後、PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合

A: ¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)

PC-9821シリーズの場合

C: ¥WIN9X (フロッピーディスクドライブがCドライブの場合)

を入力してください。



以上で、ドライバのインストールは終了です。次にインストール終了後の確認（次ページ）へお進みください。

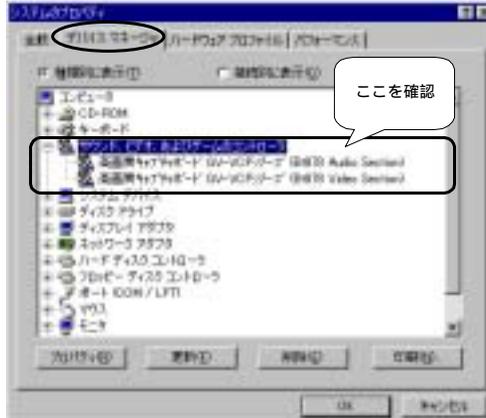
インストール終了後の確認

ここでは、Windows98/95上で本製品が、正常に認識されているかどうかの確認方法について説明します。インストール終了後、必ず確認してください。

- 1 『スタート』 『設定』 『コントロールパネル』をクリックし、『システム』をダブルクリックします。
- 2 『システムのプロパティ』画面の「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」をダブルクリックし、「高画質キャプチャボード GV-VCPシリーズ」（Audio Section および Video Sectionの2つ）が表示（認識）されていることを確認してください。

また、頭に！マークや？マークが付いていないことも確認してください。



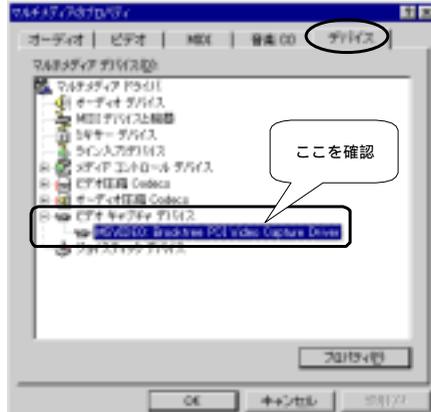
正常に認識されていない場合は・・・

➡ P74を参照し、リソースの確認、変更を行ってください。

- 3 『スタート』 『設定』 『コントロールパネル』の『マルチメディア』アイコンをダブルクリックします。

4 『マルチメディアのプロパティ』画面の「デバイス」タブ (Windows95の場合は「詳細設定」タブ)をクリックします。

[ビデオキャプチャデバイス] をダブルクリックし、
「MSVIDEO: Brooktree
PCIVideo Capture Driver」の
みが表示 (認識) されてい
ることを確認してください。



正常に表示されていることが確認されたら、【第3章】(P35～)を参照して、『I-O DATA VideoRecorder』のインストールを行ってください。

他のビデオキャプチャデバイスがある場合は以下を参照してください。

他のビデオキャプチャデバイスがある場合
以下のようにプロパティ画面を開いて、使用しないにチェックするか、または削除してください。(本製品には以下を行わないでください。)

使用しない設定

削除する場合

インストールした情報を削除するには

パソコンから本製品を取り外したい場合や、再度ドライバをインストールし直す場合は、第3章内の【インストールしたアプリケーションを削除するには】(P58)を参照してアプリケーションソフトウェアを削除した後で、下記内容を実行してください。

削除方法

『スタート』『設定』『コントロールパネル』をクリックし、『システム』アイコンをダブルクリックします。

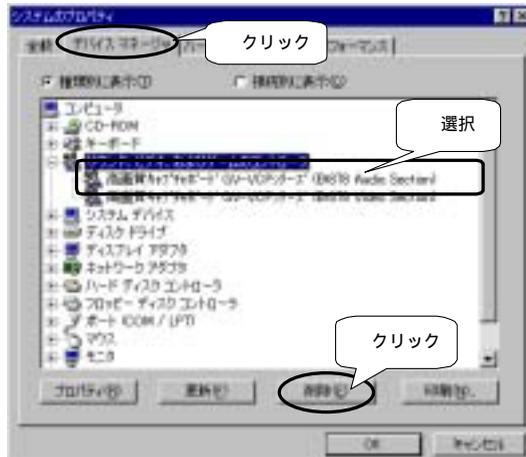
『システムのプロパティ』ウィンドウの「デバイスマネージャ」で「サウンド、ビデオ、及びゲームのコントローラ」をダブルクリックします。

「高画質キャプチャボード GV-VCPシリーズ (Audio Section)」を選択した状態で[削除]ボタンを押してください。

後は、画面の指示に従ってください。

同様に「高画質キャプチャボード GV-VCPシリーズ (Video Section)」も削除してください。

ドライバを削除した後、本製品を取り外す場合は、Windows98/95を終了してパソコンの電源を切った後に取り外してください。また、再度インストールし直す場合は、Windows98/95を再起動してから、【3 . Windows98/95へのインストール】(P14)を参照しドライバのインストールを行ってください。



4 . WindowsNT4.0へのインストール

ここでは、WindowsNT4.0に本製品のドライバをインストールします。

《インストール前の注意事項》

- ・オーバーレイ表示を行う場合、併用するグラフィックボードにより、解像度・色数等に制限がある場合があります。
- ・解像度・色数・リフレッシュレートの変更を行った場合は、必ず再起動してから、本製品をご利用ください。

ドライバのインストール

- 1 **本製品を取り付け後に、WindowsNT4.0を起動します。**
- 2 **『スタート』 『設定』 『コントロールパネル』 から、「マルチメディア」を開きます。**
- 3 **すでに別のビデオキャプチャデバイスが登録されている場合は、各取扱説明書を参照し、事前に削除しておいてください。**

- 4 [デバイス]タブをクリックし、[追加]ボタンをクリックします。



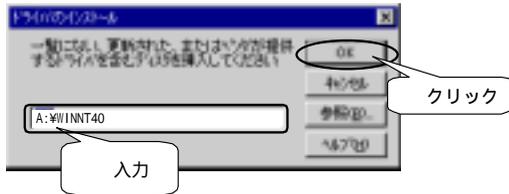
- 5 「一覧にない、または更新されたドライバ」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- 6 「GV-VCPシリーズサポートソフト」をフロッピーディスクドライブに入れ、WINNT40フォルダを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

A:¥WINNT40

(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



- 7 「I-O DATA Bt848 Capture Driver」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。ファイルのコピーが始まります。



- 8 コピー終了後に再度、5 6 を実行し、7 で「Brooktree YUV 411 (Y41P) Video Codec」を選択し[OK]ボタンをクリックします。

以上でドライバの登録は終了です。次に、【第3章】(P35～)を参照して、

『I-O DATA VideoRecorder』のインストールを行ってください。

インストールした情報を削除するには

パソコンから本製品を取り外したい場合や、再度ドライバをインストールし直す場合は、第3章内の【インストールしたアプリケーションを削除するには】(P58)を参照してアプリケーションソフトウェアを削除した後で、下記内容を実行してください。

削除方法

『スタート』 『設定』 『コントロールパネル』をクリックし、『マルチメディア』アイコンをダブルクリックします。

[デバイス]タブをクリックします。

「ビデオ圧縮CODEC」の下の「Brooktree YUV 411(Y41P) Video Codec」を選択します。

[削除]ボタンを押します。

後は、画面の指示に従ってください。

同様に「ビデオキャプチャデバイス」の下の「I-O DATA Bt848 Capture Driver」も削除してください。



ドライバを削除した後、本製品を取り外す場合は、WindowsNT4.0を終了してパソコンの電源を切った後に取り外してください。また、再度インストールし直す場合は、WindowsNT4.0を再起動してから、【4 . WindowsNT4.0へのインストール】(P30)を参照しドライバのインストールを行ってください。

MEMO

第3章

活用しよう

この章では、添付アプリケーション（『I-0 DATA VideoRecorder』）のインストール方法および設定方法について説明します。

1. アプリケーションのインストール

P 3 6

添付アプリケーションのインストール方法を説明します。

2. 使ってみよう

P 4 0

接続した映像機器の映像を見たり、表示された映像を動画（MPEG-1ファイル、AVIファイル）および静止画（BMPファイル）で保存する方法などについて説明します。

1 . アプリケーションのインストール

次ページ以降のインストールを実行すると、『I-0 DATA VideoRecorder』がインストールされます。

I-0 DATA VideoRecorder

接続した映像機器の映像を見たり、表示された映像を動画（MPEG-1ファイル、AVIファイル）および静止画（BMPファイル）で保存するアプリケーション

キャプチャされた映像はWindows98/95で作成した文書や、ホームページなどに貼り込んだり、市販の編集ソフトを使って自由に変更することができます。

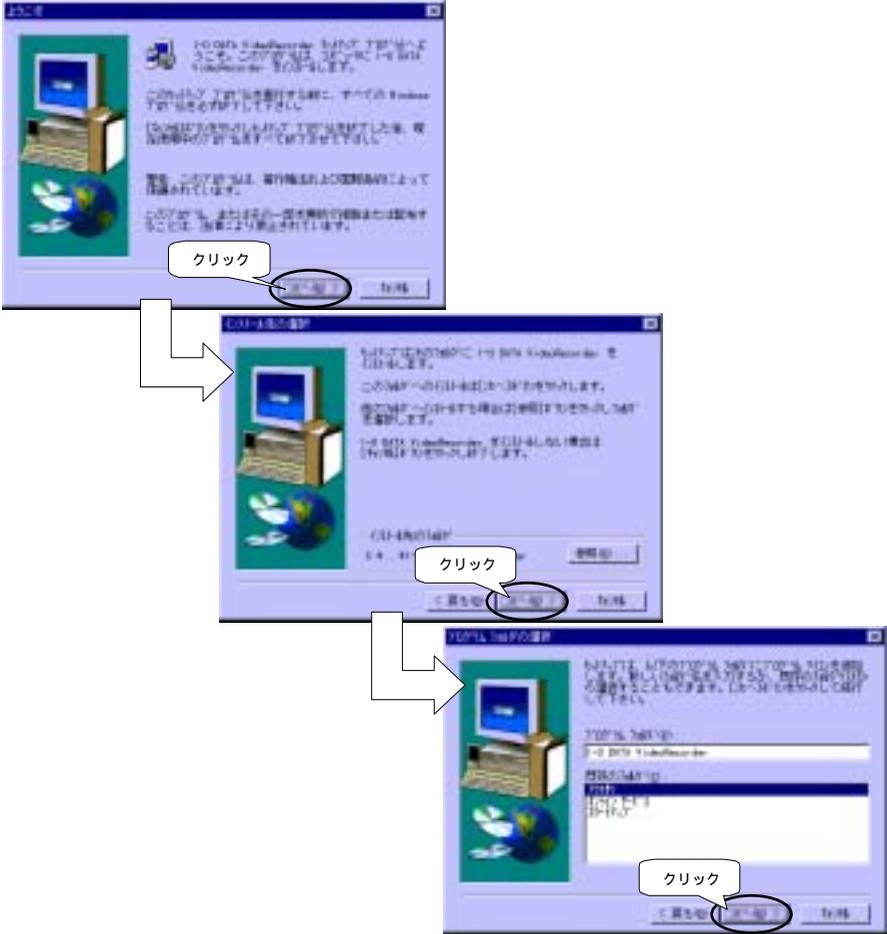
インストール方法

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 2 「GV-VCPシリーズアプリケーションディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入します。
- 3 『マイコンピュータ』 『3.5インチFD』 『Setup』 (または Setup.exe)を順にダブルクリックします。



1. アプリケーションのインストール

4 画面の指示にしたがって操作を進めます。



5 [完了]ボタンをクリックします。



以上でインストールは終了です。

次ページ~を参照し、I-O DATA VideoRecorderを実際に使ってみましょう。

2 . 使ってみよう

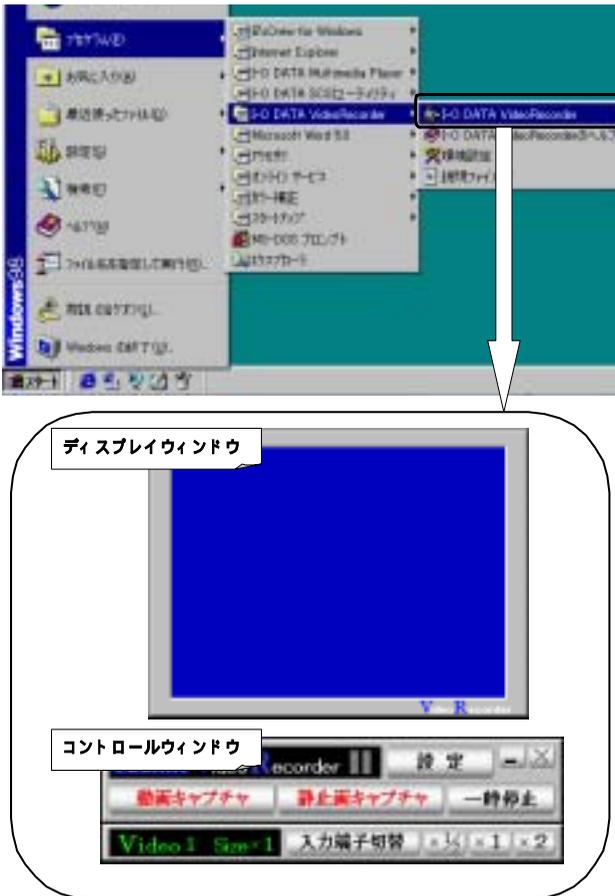
ここでは以下の順番で説明しています。必要な箇所のみお読みください。

起動方法	P41
起動	
映像を表示する	P42
接続した映像機器の映像を表示させる	
映像を保存する	P44
映像を静止画として保存する (BMP)	
映像を動画として保存する (MPEG-1、AVI)	
ウィンドウの詳細と設定	P54
各ボタン	
ポップアップメニュー	
プロパティ	
環境設定	P57
I-O DATA VideoRecorderを削除するには	P58

起動方法

起動

『スタート』 『プログラム』 『I-0 DATA VideoRecorder』 『I-0 DATA VideoRecorder』をクリックします。「ディスプレイウィンドウ」および「コントロールウィンドウ」が表示されます。



映像を表示する

接続した映像機器の映像を表示させる

- 1 **ビデオなどの映像機器の映像を表示する場合は、映像機器を再生状態にします。**

映像機器を再生状態（映像機器の電源をONにし、ビデオテープなどをセットし、映像機器の再生ボタンを押す）にしてください。

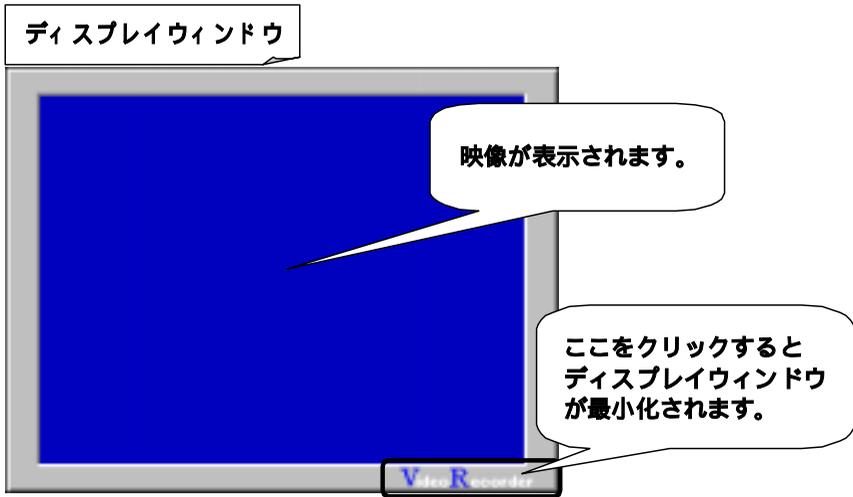


- 2 **接続した入力端子(Video1,Video2,S-Video)に切り替えます。**

「コントロールウィンドウ」の[入力端子切り替え]ボタンをクリックして切り替えます。



3 ディスプレイウィンドウに映像機器の映像が表示されま す。



ディスプレイウィンドウに映像が表示されない

映像機器の電源がON
になっていますか？

ビデオテープの映像においては、画面の下部にちらつきが表示される場合がありますが異常ではありません。

2.使ってみよう

映像を保存する

映像を静止画として保存する(BMP)

表示された映像の1シーンをキャプチャし(取り込み)、その静止画をビットマップ(BMP)ファイルとして保存することができます。(BMP形式のみで保存できます。)

- 1 ディスプレイウィンドウにお好みの映像を表示させ、取り込むシーンで[静止画キャプチャ]ボタンをクリックします。

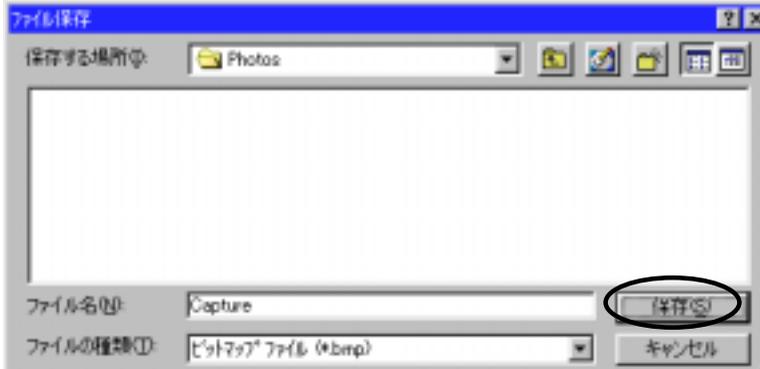


あらかじめ[一時停止]ボタンをクリックして、キャプチャする静止画を決めておくとう便利です。(再度クリックすると解除されます。)



2 以下の画面が表示されます。

保存する場所、ファイル名を確認または変更後、[保存]をクリックすれば、そのシーンをビットマップファイルとして保存することができます。
(画面例ではPhotosフォルダにcapture.bmpとして保存されます。)



2.使ってみよう

映像を動画として保存する(MPEG-1、AVI)

表示された映像を動画としてキャプチャし(取り込み)、その動画をMPEG-1ファイルまたはAVIファイルとして保存することができます。

キャプチャされた映像はWindows98/95で作成した文書や、ホームページなどに貼り込んだり、別売りの編集ソフトを使って自由に編集することができます。

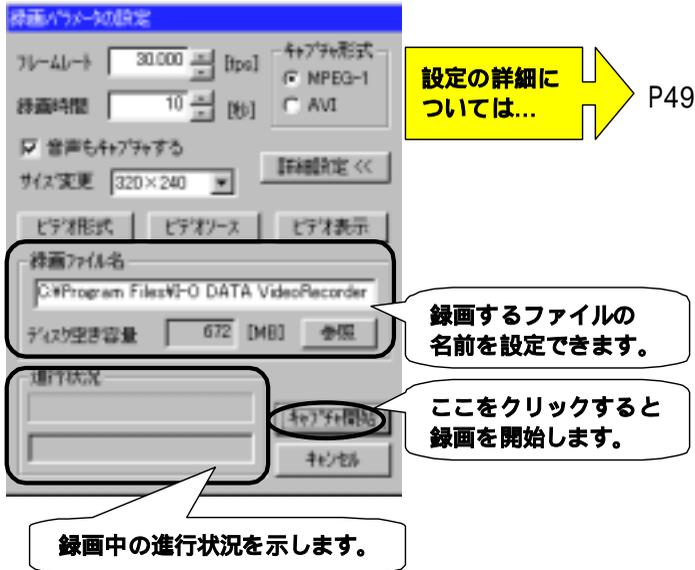
- 1 ディスプレイウィンドウにお好みの映像を表示させ、
[動画キャプチャ]ボタンをクリックします。



2 動画キャプチャを開始します。

保存する場所、ファイル名を確認・変更などをした後、取り込みたいシーンで、[キャプチャ開始]ボタンをクリックします。

「録画パラメータの設定」画面の詳細についてはP49をご覧ください。



- ・書き込み準備のため、取り込み開始までに若干時間を要する場合があります。
- ・動画ファイルを作成する場合、「録画時間」などにより動画ファイルのサイズが非常に大きくなる場合があります。ディスクの空き容量が十分にあることを確認し、作成を行ってください。作成中にディスクの空き容量が無くなった場合、ファイルが正常に作成されない場合があります。次ページを参考にしてください。
- ・2Gバイト以上のAVIファイルは作成できません。または、書き込みに失敗したファイルは正常に再生することができません。
- ・640x480でオーバーレイ表示中にビデオキャプチャするときは、映像がプレビューに切り替わります。

(参考) 動画ファイルサイズについて

・AVIファイルの場合(音声を取り込まない場合)

非圧縮時の動画ファイルのサイズは、基本的に

$$\text{画像の縦の長さ(ビット)} \times \text{画像の横の長さ(ビット)} \times \text{色数(ビット)} \times \text{フレームレート} \times \text{秒数}$$

となります。(コマ落ちなどでサイズは変動します。)

例) 縦×横 = 320 × 240、色数 = 16ビット、
フレームレート = 30、秒数 = 10秒の場合、

$$320 \times 240 \times 16 \times 30 \times 10 = \text{約}350\text{Mビット} = \text{約}44\text{Mバイト}$$

圧縮プログラムを使用した場合のサイズ(AVIファイル等のサイズ)は、そのプログラムや圧縮するデータ及び環境により、上記サイズの数分の1になったりしますが、正確なサイズを得ることはできません。上記のサイズは、あくまで目安として考えてください。

・MPEGファイルの場合

$$(\text{「ビデオビットレート」} + \text{「オーディオビットレート」}) \times \text{秒数}$$

となります。

例) ビデオビットレート = 1150000ビット、
オーディオビットレート = 96000ビット、秒数 = 10秒の場合、

$$(1150000(\text{ビット}) + 96000(\text{ビット})) \times 10(\text{秒}) \\ = \text{約}12\text{Mビット} = \text{約}1.5\text{Mバイト}$$

上記のサイズは、あくまで目安として考えてください。
(ビデオCDモードの場合は、約172Kバイト/秒となります。)

「録画パラメータの設定」画面



フレームレート	キャプチャするときのフレームレート（画面を表示する速度）を指定します。AVIの場合、0～30まで指定できます。MPEG-1の場合、15または30で指定できます。
録画時間	キャプチャをする時間を秒単位で指定します。上限は10800秒(3時間)です。
音声もキャプチャする	音声も取り込む場合にチェックを付けます。ただし、音声も取り込むにはサウンドカードが必要です。
サイズ変更	キャプチャするときの画像サイズを設定します。MPEG-1でキャプチャする場合は、640x480は指定できません。ビデオCDモードが設定されている場合は、この設定は無効になり、352x240のサイズになります。
ビデオ形式	映像入力のフォーマットを変更します。（P52参照）

2.使ってみよう

ビデオソース	映像入力の色調整を行います。(P53参照)
ビデオ表示	本製品では使用しません。
録画ファイル名	キャプチャする映像のファイル名・保存場所を指定します。[参照]ボタンをクリックすると、ファイルを保存するフォルダが選択できます。
キャプチャ形式	「MPEG-1」を選択した場合 MPEG-1でキャプチャします。 ディスプレイウィンドウの切り替えは、数秒かかります。 「AVI」を選択した場合 AVIでキャプチャします。 ディスプレイウィンドウへの切り替えは、数秒かかります。
詳細設定	このボタンをクリックするとキャプチャ画面右側の「圧縮設定」「音声設定」の画面が表示され、詳細設定を行うことができます。
圧縮設定 (キャプチャ形式で「MPEG-1」を選択したときのみ有効になります。)	「ビデオCDモード」 チェックを付けるとビデオCDサイズでキャプチャします。ビデオCDを作成する場合は必ずチェックを付けてください。 「ビデオビットレート」 ビデオのビットレート(1ビットが転送される速度)を設定します。 「オーディオビットレート」 オーディオのビットレート(1ビットが転送される速度)を設定します。 「品質」 動画の品質を調整します。設定できる値の範囲は、1~8です。数字が大きいほど高画質となりますが、コマ落ちフレームが大きくなる可能性があります。

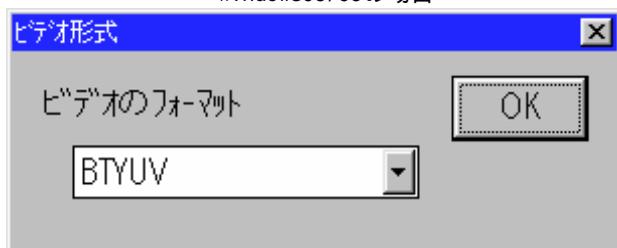
音声設定 (音声も取り込むに チェックを付けた ときのみ有効になり ます。)	「サンプリング周波数」 数字が大きいほど高品質になります。 「ビット精度」 数字が大きいほど高品質になります。 「チャンネル」 設定できる項目は、モノラル、ステレオです。
設定をデフォルト に戻す	圧縮設定、 音声設定の内容を初期設定に戻しま す。
設定を有効にする	現在の 圧縮設定、 音声設定の内容を保存します。
キャプチャ開始	クリックすると、録画を開始します。 このボタンの右側に「進行状況」が表示されます。 圧縮設定、 音声設定を変更した場合は、 設定をデフォルトに戻すか 設定を有効にするをク リックしてください。
キャンセル	「録画パラメータの設定」画面から抜けます。

2. 使ってみよう

「ビデオ形式」画面

「録画パラメータ設定」画面 ビデオ形式ボタンをクリックすると表示されます。ここでは、映像入力のフォーマットを変更することができます。

Windows98/95の場合



WindowsNT4.0の場合



フォーマット

32bitRGB	32bitフルカラーRGB
24bitRGB	24bitフルカラーRGB
15bitRGB	15bitフルカラーRGB
BTYUV	YUV形式(データ量は24bitRGBの約半分)

「フォーマット」は変更後、直ちに有効になります。その後、[OK]ボタンをクリックすると変更が確定され、[キャンセル]ボタンをクリックすると元の設定に戻ります。

「ビデオソース」画面

「録画パラメータ設定」画面 ビデオソースボタンをクリックすると表示されます。ここでは、映像入力の明るさ、コントラスト、鮮やかさ、色合いを変更することができます。



各項目のスライダをドラッグして移動させるか、または両端の矢印ボタンをクリックして各値を変更してください。

「ビデオソース」は変更後、直ちに有効になります。その後、[OK]ボタンをクリックすると変更が確定され、[キャンセル]ボタンをクリックすると元の設定に戻ります。

2.使ってみよう

各ウィンドウの設定と詳細

コントロールウィンドウとオプション設定について説明します。

コントロールウィンドウ

コントロールウィンドウの各ボタンについて説明します。

静止画キャプチャボタン

静止画キャプチャを行います。
詳細はP44をご覧ください。

最小化ボタン

コントロールウィンドウ
を最小化します。

終了ボタン

VideoRecorder
を終了します。

I-O DATAロゴ

クリックするとVideoRecorder
のバージョン情報を表示します。

設定ボタン

オプションパラメータなどの設定
を行うウィンドウを開きます。
詳細はP55をご覧ください。

動画キャプチャボタン

動画キャプチャを行います。
詳細はP46をご覧ください。

入力端子切替ボタン

クリックするごとに映像入力
ポートをVideo1 Video2
S-Videoの順に切替えます。

x1/2,x1,x2ボタン

ディスプレイウィンドウの
サイズを変更します。

x1/2 : 160 × 120

x1 : 320 × 240

x2 : 640 × 480

一時停止ボタン

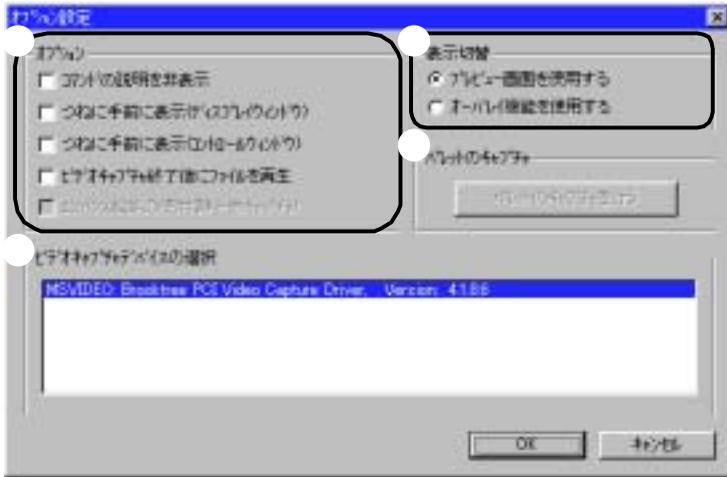
ディスプレイウィンドウに
表示されている映像を一時
停止します。

もう一度クリックすると解
除します。



オプション設定

コントロールウィンドウの設定ボタンをクリックすると以下のウィンドウが表示されます。オプション設定では各種詳細設定を行うことができます。



オプション

「コマンドの説明を非表示」

カーソルをボタンに合わせたときの機能の説明を表示しません。

「つねに手前に表示（ディスプレイウィンドウ）」

ディスプレイウィンドウをつねに手前に表示します。

「つねに手前に表示（コントロールウィンドウ）」

コントロールウィンドウをつねに手前に表示します。

「ビデオキャプチャ後にファイルを再生」

キャプチャされたファイルの拡張子に関連付けられているアプリケーション（メディアプレーヤーなど）を再生させます。

「エンハンス機能の使用（静止画キャプチャ）」

本製品では使用しません。

2.使ってみよう

表示切替	入力映像の表示方法の切り替えを行います。 オーバーレイのチェックはオーバーレイが使用できない場合は選択できません。
パレットの キャプチャ	本製品では使用しません。
ビデオキャプチャ デバイスの選択	インストール済みのドライバを選択します。 初期設定では最上段に表示されているドライバが選択されます。 本製品では「MSVVIDEO: Brooktree PCI Video Capture Driver」を選択します。

環境設定

オーバーレイ表示の設定

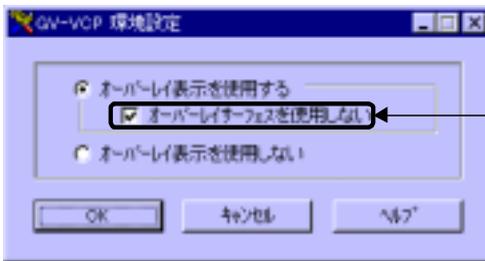
オーバーレイ表示を使用すれば、使用しない場合に比べてよりスムーズな映像の表示が可能となります。オーバーレイ表示するためには以下の手順で設定してください。

1 『スタート』 『プログラム』 『I-O DATA VideoRecorder』 『環境設定』をクリックします。

2 **オーバーレイ使用/未使用の設定を行います。**

DirectDraw対応環境の場合は[オーバーレイ表示を使用する]を、

未対応の環境の場合は[オーバーレイ表示を使用しない]を選びます。



ディスプレイウィンドウ内の映像が乱れる場合は、チェックを付けてお試ください。

- ・オーバーレイ表示は、弊社製GAシリーズ以外のグラフィックアクセラレータボードでは、正常に表示できない場合があります。
- ・640x480のサイズでオーバーレイ表示中はビデオシーケンスのキャプチャを行うことはできません。

2.使ってみよう

I-0 DATA VideoRecorderを削除するには

ここでは、【1 アプリケーションのインストール】(P36)でインストールした『I-0 DATA VideoRecorder』を削除する(アンインストール)方法を説明します。アプリケーションを使わなくなった場合は、以下を実行しインストール情報を削除してください。

- 1 『スタート』『設定』『コントロールパネル』の「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。



- 2 「I-0 DATA VideoRecorder」をクリック後、[追加と削除]ボタンをクリックします。



後は、画面の指示に従って操作してください。

以上で、アプリケーションのアンインストールは終了です。

ふろく

必要に応じてお読みください。

困った時には

P 6 0

本製品を使用していて異常があった場合をご覧ください。

参考 リソースの変更方法

P 7 4

仕様

P 7 7

本製品の仕様です。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

セットアップ時のトラブル

状態	参照ページ
<ul style="list-style-type: none">・ドライバインストール直後のWindows98/95再起動時に例外エラーが発生する・アプリケーション起動時に例外エラーが発生する・アプリケーション起動後Windows98/95が停止する	6 2
NEC PC98-NXシリーズにおいて本製品が動作しない 例) Windows98/95モデルに本製品を取り付け、Windows98/95を起動します。 次にWindows98/95用ドライバをインストール後、Windows98/95再起動中に停止する。	6 3
インストールできない (Windows98/95が本製品を検出した以下の画面が表示されない) Windows98 : 『新しいハードウェアの追加ウィザード』画面 Windows95 バージョン4.00.950または4.00.950a : 『新しいハードウェア』画面 Windows95 バージョン4.00.950 Bまたは4.00.950 C : 『デバイスドライバウィザード』画面	6 4

I-O DATA VideoRecorder使用時のトラブル

状態【映像などの表示・音声出力に関するトラブル】	参照ページ
ディスプレイウィンドウは表示されるが、映像が表示されない (画面全体が青色表示の状態)	6 5
ディスプレイウィンドウが表示されない	6 6
ディスプレイウィンドウが緑色になってしまう。	6 6
画面の動きがコマ送りになってしまう	6 7
テレビや映像機器の音が出ない	6 7
バルーンヘルプ(マウスカーソルを重ねた時に表示されるヘルプ)の文字などが正しく表示されない	6 9
オーバーレイ表示を使用した場合に、画面上にゴミが残るなどの現象が発生する	6 9
状態【キャプチャに関するトラブル】	参照ページ
キャプチャできない 動画キャプチャ時に「キャプチャする事ができません」など表示される	7 0
キャプチャしたファイルがコマ落ちしてしまう	7 0
キャプチャした音が出ない	7 1
保存した画像ファイルを他のアプリケーションで表示させたら、モノクロに近い画像になっている、または、色が荒い	7 3
状態【その他のトラブル】	参照ページ
動作が安定しない	7 3

困った時には

セットアップ時のトラブル

- ・ドライバインストール直後のWindows98/95再起動時に例外エラーが発生する
- ・アプリケーション起動時に例外エラーが発生する
- ・アプリケーション起動後Windows98/95が停止する

原因 リソースが他のデバイスと重なっている。(Windows上では、「競合なし」の旨のメッセージが出ていても念のため下記の作業をお試しください。)

対処 以下の手順で設定を変更してみてください。

NEC PC98-NXシリーズをお使いの場合は、『スタート』『プログラム』『サブ-トリオ』の設定を「アドバンス」にします。

Windowsセーフモードで起動します。

(Windows98の場合は、Windows98起動時に「Ctrl」キーを押してSafeモードを選択。Windows95の場合は、Windows95起動時に「F8」キーを押してSafeモードを選択)

システムのプロパティを開きます。

(『スタート』『設定』『コントロール』を順にクリックし、『システム』アイコンをダブルクリック)

[デバイスマネージャ]タブ [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントロール]の中の「高画質キャプチャボードGV-VCPシリーズ (Bt878 Video Section)」を選択し、[プロパティ]ボタンを押します。

[リソース]タブを選択します。

Windows95の場合のみ、[自動設定]のチェックを外します。

《次ページへつづく》

対処 メモリの範囲の設定を変更します。

つづき 例) 自動で割り当てられたアドレス：000CA000-000CAFFF
 手動で移動させるアドレス：F00CA000-F00CAFFF
 上記以外のアドレスに設定される可能性もありますが、基本的には、アドレス空間の上位で他のボードとぶつからないアドレスに変更してください。

 手動設定を行うためIRQも他のものと重ならないように調整してください。

 「システムのプロパティ」ダイアログボックスの[OK]ボタンを押します。
 Windowsを再起動してください。

 一度で解消されない場合は、お手数でも手順より値を再度変更してお試しください。

NEC PC98-NXシリーズにおいて本製品が動作しない

例) Windows98/95モデルに本製品を取り付け、
Windows98/95を起動します。
次にWindows98/95用ドライバをインストール後、
Windows98/95再起動中に停止する。

対処 他のPCIスロットに取り付けて試してみてください。

困った時には

インストールできない

(Windows98/95が本製品を検出した以下の画面が表示されない)

Windows98 : 『新しいハードウェアの追加ウィザード』画面

Windows95 バージョン4.00.950または4.00.950a

: 『新しいハードウェア』画面

Windows95 バージョン4.00.950 Bまたは4.00.950 C

: 『デバイスドライバウィザード』画面

原因1 本製品が正しく取り付けられていない。

対処 パソコンの電源を切ります。

本製品が確実に装着されているか、接続ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。(【第2章】の【2 パソコンとの接続】(P11)参照)

原因2 本製品が誤認識、または既に何らかのキャプチャデバイスが登録されている可能性があります。

対処 [デバイスマネージャ] [その他のデバイス] (または「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」) をダブルクリックし、[PCI Multimedia Video Device] が登録されていないかご確認ください。

もし登録されているようであれば、[PCI Multimedia Video Device] を選択 (クリック) し、[削除] ボタンで削除した上で、Windows98/95を再起動してください。

[PCI Multimedia Video Device] はWindowsが持っている汎用のキャプチャドライバですが、本製品には使用できません。

以上を行っても改善されず、サポートセンターへお問い合わせになる場合は、「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」下に表示される内容と[その他のデバイス] ([その他のデバイス]が無い場合もあります) 下に表示される内容をお知らせください。

I-0 DATA VideoRecorder使用時のトラブル

[映像などの表示・音声出力に関するトラブル]

ディスプレイウィンドウは表示されるが、映像が表示されない
(画面全体が青色表示の状態)

原因 1 映像機器の電源が入っていない。

対処 映像機器の電源を確認します。ビデオなどの再生機器は、再生状態になっているかを確認してください。

原因 2 入力ビデオソースの設定が違う。

対処 接続されている映像機器の入力端子 (VIDEO1, VIDEO2, S-VIDEO) に合わせて入力ビデオソースを切り替える必要があります。

原因 3 本製品が正しく取り付けられていない。

対処 Windows98/95を終了し、パソコンの電源を切ります。
本製品が確実に装着されているか、接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。(【第2章】【2 パソコンとの接続】(P11)参照)映像機器には映像出力端子のほかに映像入力端子もあります。同じピンプラグコネクタですので間違えていないか確認してください。(映像機器側は、映像出力端子に接続します。)
また、ご用意いただいたケーブルが映像用ケーブル(ビデオコード)かどうか確認してください。

困った時には

原因 4 本製品が使用している割り込み (IRQ) と他のボードの割り込みが、競合もしくは共有 (シェアリング) されている可能性があります。

対処 現在使用している割り込みが他のデバイスと競合していないか確認し、【リソースの変更方法】(P110)を参照して、競合もしくは共有 (シェアリング) しないように設定してください。

ディスプレイウィンドウが表示されない

原因 本製品が正しく取り付けられていない。

対処 パソコンの電源を切ります。本製品が確実に装着されているか、接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。(【第2章】
【2 パソコンとの接続】(P11)参照)

ディスプレイウィンドウが緑色になってしまう。

原因 本製品のメモリ範囲リソースが正常に割り当たっていない可能性があります。

対処 以下の手順でメモリ範囲の変更をしてください。

マイコンピュータを右クリックし「プロパティ」を選びます。
デバイスマネージャから「サウンド・ビデオ・およびゲームのコントローラ」を選び、「高画質キャプチャボード GV-VCPシリーズ (Video Section)」をダブルクリックします。

「リソース」タブより自動設定のチェックを外し、「メモリの範囲」をダブルクリックします。

《次ページへつづく》

対処 値の変更画面が表示されますので、値の横にある のどちらか
つづき を数回クリックして現在の値より変更致します。
変更する値は任意で結構ですが、下の競合欄に競合デバイスが表示されないように設定します。
[OK]ボタンを押して、設定画面を終了します。
Windowsを再起動します。
一度で解消されない場合は、お手数でも手順 より値を再度変更し
てお試しください。

対処 本製品を取り付けるPCIスロットを変更してお試し下さい。

画面の動きがコマ送りになってしまう

原因 オーバレイモードになっていません。

対処 【第3章】【2.使ってみよう】内【環境設定】(P57)を参照して、
オーバーレイ表示の設定を行ってください。

映像機器の音が出ない

原因 1 オーディオケーブルが正しく接続されていない。

対処 【第2章】の【2 パソコンとの接続】(P11)を参照して、音声の接続を
確認してください。

困った時には

原因 2

Windowsの「ライン入力」もしくは「ボリュームコントロール」設定がミュートまたは、ボリュームが小さくなっている。

対処

『スタート』 『プログラム』 『アクセサリ』 『エンターテインメント(マルチメディア)』 『ボリュームコントロール』を起動してください。

“ボリュームコントロール”内の「ライン入力」もしくは「ボリュームコントロール」のミュートにチェックが付いていないか確認してください。チェックが付いていたら外してください。「ライン入力」もしくは

「ボリュームコントロール」が表示されていない場合は、[オプション] [プロパティ]を表示し、“表示するコントロール”にチェックを付けて、表示してください。



上記の設定は、ご使用のサウンドボードによっては設定項目が異なる場合があります。詳細はサウンドボードの取扱説明書をご覧ください。

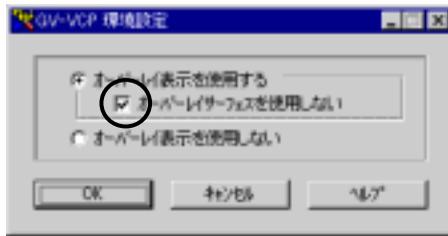
バルーンヘルプ(マウスカーソルを重ねた時に表示されるヘルプ)の文字などが正しく表示されない

原因 DirectDraw対応環境でないのに、オーバーレイ表示にしている。

対処 『スタート』 『プログラム』 『I-O DATA VideoRecorder』
[環境設定] を起動し、[オーバーレイ表示を使用しない]に設定してください。

オーバーレイ表示を使用した場合に、画面上にゴミが残るなどの現象が発生する

対処 『スタート』 『プログラム』 『I-O DATA VideoRecorder』
[環境設定] を起動し、「オーバーレイフェイスを使用しない」にチェックを付けてください。



困った時には

【キャプチャに関するトラブル】

キャプチャできない

動画キャプチャ時に「キャプチャする事ができません」など表示される

原因 本製品が使用している割り込み (IRQ) と他のボードの割り込みが、競合もしくは共有 (シェアリング) されている可能性があります。

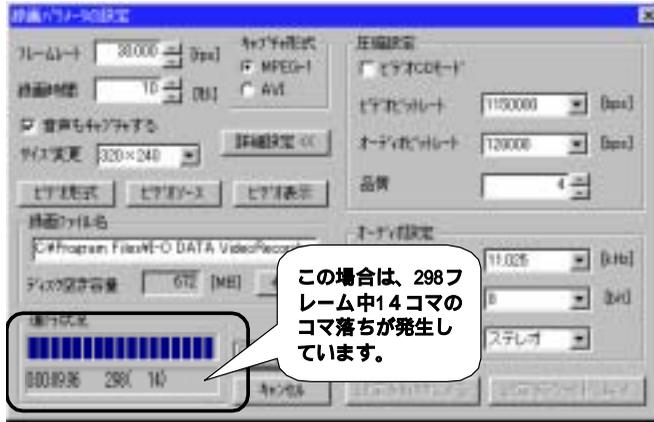
対処 現在使用している割り込みが他のデバイスと競合していないか確認し、【リソースの変更方法】(P74) を参照して、競合もしくは共有 (シェアリング) しないように設定してください。

キャプチャしたファイルがコマ落ちしてしまう

原因 ハードディスクの書き込み速度が不足している可能性があります。

対処 映像ウィンドウのサイズ及び色数を落としてキャプチャをお試しください。
《次ページにつづく》

【参考】コマ落ちフレームの確認方法



キャプチャした音声が出ない

原因 1	「音声もキャプチャする」にチェックが付いていない。
対処	「音声もキャプチャする」にチェックを付けてください。(P49参照)

困った時には

原因 2

Windowsの「録音」設定が「ライン入力」になっていない、もしくはボリュームが小さい。

対処

『スタート』 『プログラム』 『アクセサリ』 『エンターテインメント(マルチメディア)』 『ボリュームコントロール』を起動してください。

[オプション] [プロパティ]を表示し、“音量の調整”で[録音]を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。

“ボリュームコントロール”内の「ライン入力」の[選択]にチェックが付いているか確認してください。チェックがない場合は、付けてください。

「ライン入力」が表示されていない場合は、[オプション] [プロパティ]を表示し、“表示するコントロール”にチェックを付けて、表示してください。

(お使いのサウンドカードによっては、ライン入力以外の場合があります。(CD INなど)詳細はお使いのサウンドカードの取扱説明書をご覧ください。)



保存した画像ファイルを他のアプリケーションで表示させたら、モノクロに近い画像になっている、または、色が荒い

原因	そのアプリケーションがフルカラー対応でない。
対処	保存した画像ファイルがフルカラー形式のとき、フルカラー対応でないアプリケーションではきれいに表示されません。 ハイカラー（32,768色）ではかなりきれいに表示できますが、16色対応の場合はモノクロに近い画像になり、256色対応の場合は色が荒く感じられます。

【その他のトラブル】

動作が安定しない

原因	何らかの原因で環境ファイルが壊れている。
対処	【インストールしたアプリケーションを削除するには】(P58)を参照し、ドライバを削除後、再インストールしてください。 アプリケーションの再インストールは【1 アプリケーションのインストール】(P36)を参照してください。

困った時には

リソースの変更方法

本製品と他のデバイスのリソースが競合もしくは共有(シェアリング)されていると正常に動作しない場合があります。

ここでは、リソース(主にIRQ)の変更方法について説明します。

対処1 本製品を取り付けるPCIスロットを変更してお試してください。
(取り付けるPCIスロットを変更することでリソースが変更される場合があります。)

対処2 [デバイスマネージャ]より[コンピュータ]をダブルクリックし、本製品に割り当てられているIRQが、他のデバイスでも使用されていないかをご確認ください。(IRQステアリングホルダという表記は、存在しても問題ありません。)
同じIRQを他のデバイスで使用している場合には、そのデバイスのIRQを変更するか、取り外す等してご確認ください。

対処3 パソコン本体のBIOSのリソース設定を変更してみてください。
(詳細は各マザーボードパソコン本体の取扱い説明書もご参照ください。)

参考(IRQの変更をするには?)

IRQの変更は、「デバイスマネージャ」上からは行えない事が多く、通常パソコン本体のBIOS設定から行います。

BIOSの設定方法は各メーカー様により異なりますが、PCIスロット毎に任意のIRQを割り当てられるタイプや、特定のIRQを予め予約設定にするなどというものがあります。詳細は各マザーボードパソコン本体の取扱い説明書もご参照ください。

-
- 対処4** 以下の手順に従って、本製品のリソースが他のデバイスと競合もしくは共有されていないか確認し、競合もしくは共有しているデバイスのリソースを変更します。
- (本製品のリソースは変更できません。)
- (取り付けるPCIスロットを変更することでリソースが変更される場合があります。)
-

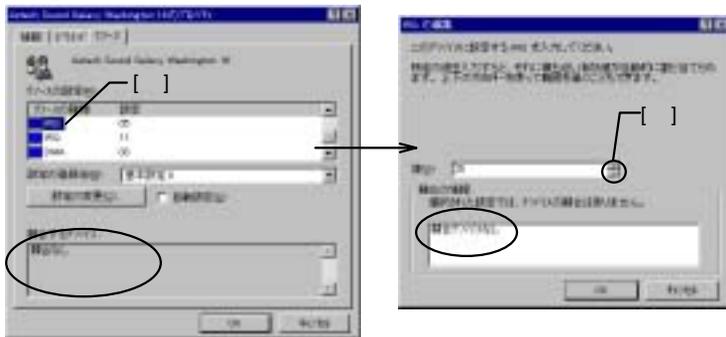
(競合先デバイスの確認)

- . Windows98/95起動後、『スタート』『設定』『コントロールパネル』『システム』を選び、『デバイスマネージャ』タブをクリックします。
 - . 『コンピュータ』をクリックしてIRQ一覧画面を表示してください。
 - . 『高画質キャプチャボードGV-VCPシリーズ (Bt878 Audio Section)』もしくは、『高画質キャプチャボードGV-VCPシリーズ (Bt878 Video Section)』と競合または共有しているデバイスがないか確認します。
- あれば以下に手順で競合もしくは共有しているデバイス側のリソースを変更してみてください。

(デバイスのリソース変更)

- . 『デバイスマネージャ』タブをクリックします。
- . 『サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ』をダブルクリックします。
- . 競合もしくは共有しているデバイスをダブルクリックします。
- . [リソース]タブをクリックします。
- . 以下のようにリソースを変更します。

困った時には



「競合するデバイス」に「競合なし」と表示されている場合がありますが、
でIRQが競合していたので、[]をダブル
クリックします。
右上の画面が表示されたら、[]をクリックして、
「競合デバイスなし」となる別の値を選んでください。

パソコンの環境によってはリソースの変更(主にIRQ)ができない場合、パソコン本体(マザーボード)のBIOS設定で、PCI及びISAバスのIRQ割り当てを変更する必要があります。詳細はパソコンメーカーへお問い合わせ頂くか、マザーボードの取扱説明書をご覧ください。(PCIスロットを変更することで、IRQが変更される場合があります。)

. [OK]ボタンを数回押してコントロールパネルを終了すると、Windows98/95の終了確認画面が表示されるので、[はい]を押して、Windows98/95を終了します。(パソコンの電源をOFFにしてください。)

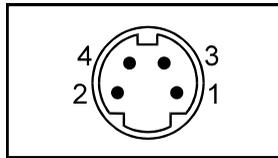
. リソースを変更したデバイス(インターフェイス)の設定をWindows98/95と合わせるため、ディップスイッチまたはジャンプスイッチで変更してください。(詳細は、設定変更するデバイスの取扱説明書を参照してください。)

仕様

本製品の仕様です。

信号処理方式	YUV4:2:2
割り込み(IRQ)	PCIシステムによる自動設定(1ヶ使用)
メモリマッピング	PCIシステムによる自動設定
NTSC入力仕様	NTSCコンポジット : 1V _{p-p} 75 Sビデオ : 1V _{p-p} 75
コネクタ	コンポジットビデオ入力 : RCAピン × 2 Sビデオ入力 : ミニDIN 4ピン × 1
電源	+5.0V ±5%
温度	0 ~40
湿度	20% ~80% (結露なきこと)
消費電流	最大 5.0V 0.5A
サイズ	119.91mm × 77.00mm (板金・コネクタ含まず)

S-VIDEO



端子番号	信号名	方向	意味
1	GND		
2	GND		
3	Y	入力	輝度信号
4	C	入力	色差信号

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。

プログラム開発に関するサポートは行っておりません。

お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/support/>
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。
NIFTY SERVE アイ・オー・データステーション(SIODATA)サポート会議室

郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町15街区7 アイ・オー・データ第2ビル
住所 株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「GV-VCP2/PCI」係 宛

電話

電話番号 本社 076-260-3366
東京 03-3254-0301
受け付け時間 9:30 ~ 17:00
月 ~ 金曜日(祝祭日を除く)

FAX

FAX番号 本社 076-260-3360
東京 03-3254-9055
宛先 株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「GV-VCP2/PCI」係 宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/> 「サポート・ライブラリ」
NIFTY SERVE アイ・オー・データステーション(SIODATA)のライブラリ(LIB4)

バージョンアップ窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。(送料及び手数料はお客様負担)

住所 〒920-8513 石川県金沢市桜田町15街区7 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「GV-VCP2/PCI」 バージョンアップ係 宛

電話番号 076-263-7070

受付時間 9:30~12:00 13:00~17:00 月~金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

保証について

保証期間

- ・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
 - ・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- 詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- ・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- ・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。

修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。

保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。

保証書がない場合

保証書の所定事項が未記入の場合

電源ONで挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合

落雷などの事故による破損の場合

本製品を改造した場合

保証期間後は有償で修理いたします。

製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町15街区7 アイ・オー・データ第2ビル
住所 株式会社アイ・オー・データ機器
「GV-VCP2/PCI」 修理係 宛

修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包でのご送付をお願いいたします。

修理品納期問い合わせ窓口

電話番号 金沢 076-260-3663
受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。

GV-VCP2/PCI 取扱説明書

1999.Oct.27 51004-01

発行 株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町24街区1

© 1999 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにVerシールをお貼りください

Verシール